


日応寺番神堂



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	にちおうじばんじんどう
所在地	岡山市北区日応寺
指定年月日	昭和54年5月18日
解説	<p>建築年代については、構造・意匠等から18世紀初めごろと推定される。法華経を守護する三十番神を祀る。桁行三間、梁間三間、屋根は入母屋造、茅葺、箱棟で、正面に一間の向拝が付き、四周に高欄のない縁を廻す。妻飾は、虹梁大瓶束式、破風下に燕懸魚を吊る。軒は二軒繁垂木、組物は出三斗、花鳥・獣類を彫刻した墓股を配する。内部は手前一間を外陣、奥二間を内陣とし、正面を三区画し神座としている。外部の虹梁・墓股・斗?等は極彩色で仕上げられている。</p>
アクセス方法	中鉄バス「小畑」バス停から徒歩約10分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	